

eitoeiko より9月の展覧会のお知らせです

千葉大二郎

期待される人間像

2019年9月14日～10月5日

日頃より皆様には大変お世話になっております。eitoeikoでは9月14日より千葉大二郎展「期待される人間像」を開催いたします。千葉大二郎はアーティスト・ユニット硬軟のメンバーとして活動するとともに、個人として平面作品を制作してきました。「期待される人間像」は、昭和41年の中央教育審議会において「後期中等教育の理念を明らかにするため、主体としての人間のあり方について、どのような理想像を描くことができるかを検討したもの」であり、当時の日本人にとっての道徳の規範として提示された概念です。「八犬伝 DF」では、千葉は道徳の象徴たる文字や出来事を絵画に落とし込みます。作家が考案した規範＝ルールに則って描かれた画面には、クロスワードパズルを連想させる四角い空白が現れます。空白はその中身が代入可能であることを暗示し、理想というものが相対的、流動的であることを示しています。一方で、コントロールされることへの高揚感も画面は持ち合わせています。背景となる緑色の格子模様は、軍服の迷彩模様がファッションとして消費されていく社会の中で、21世紀に生まれたデジタルフローラ迷彩が曲亭馬琴の仁義八行と二次元の世界で出会ったとき、道徳概念自体のキャラ化＝擬人化がブラウザクラッシュとともに始まることを予兆するかのようです。ほかに、朝鮮民画の文字図や、日清戦争でラップを口から離さずに戦死したといわれるラップ手、木口小平をモチーフにしたガラス絵など、本展では、道徳心の所在を主題にした平面作品を発表いたします。皆様のご高覧をお待ちしております。

千葉大二郎（1992年奄美生まれ）

2014 多摩美術大学絵画学科日本画専攻卒業／2016 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程日本画専攻修了／2018 高田マルとの二人展 ラップ吹きと石が伝説 絵画検討会2018／2019 META日本画のワイルドカード 神奈川県民ホールギャラリー／2019 絵画たらしめる アキバタマビ 21



八犬伝 DF 2019 部分

作家名：千葉大二郎

展覧会タイトル：期待される人間像

会期：2019年9月14日（土）～10月5日（土）

開廊時間：12時～19時

休廊日：日月休廊

オープニングパーティー：9月14日（土）18時～20時

eitoeiko

〒162-0805 東京都新宿区矢来町 32-2 | 03-6873-3830 | www.eitoeiko.com

連絡先：ei@eitoeiko.com